

ネット社会の健全な発展部会※（旧ネット社会の健全な発展に向けた連絡協議会）

秋のキャンペーン活動のご報告

（一財）マルチメディア振興センター
（事務局）

1 秋の一斉行動キャンペーン

実施期間 10月1日より11月30日

実施内容 「他人への書込み防止」をテーマにキャンペーンポスター、バナーを作成

- ・ 参加団体、関連の企業、学校等（計28団体）及び後援省庁（総務省、文部科学省、法務省、警察庁）ポスター及びバナーを配布（掲示）（ポスター計3,000枚）
- ・ 参加団体（会員団体）事務所でのポスター掲示、バナー掲載（8団体）

2020年秋のキャンペーンポスター・バナー



2 「2020年秋のシンポジウム」実施

- ・ 日 時 2020年12月7日（月）16:00～18:00
- ・ 実施形態 Web会議方式（Zoom）（参加者：約90名）
- ・ テーマ 「SNSをはじめとするインターネット上の誹謗中傷にどのように対応するか」
～新型コロナウイルス感染症に関連する誹謗中傷、差別や有名タレントへの誹謗中傷等を例に～
- ・ 開会あいさつ
中山 明 ネット社会の健全な発展部会 部会長
- ・ 来賓あいさつ

今川 拓郎 総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部長

・基調講演

山口 真一 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
テーマ「コロナ差別や有名タレントへの誹謗中傷が起こったメカニズム」

・パネルディスカッション

テーマ「ネット被害への対処とその防止のために何ができるか」

コーディネータ

森 亮二 弁護士

パネリスト

上沼 紫野 弁護士 (一社) 安心ネットづくり促進協議会

藤川 由彦 (一社) ソーシャルメディア利用環境整備機構

吉田 奨 (一社) セーフターインターネット協会

小川 久仁子 総務省 総合通信基盤局 消費者行政第二課 課長

山口 真一 (※基調講演者)

・閉会あいさつ

永野 浩介 (一財) マルチメディア振興センター 専務理事

※参加者からは

- ・ ネット社会の浸透スピードに教育がおいつかず、その機会すら失っている大人がどう対処すべきかを考えさせられる内容であり、大変興味深い。
- ・ 発信者の情報が開示されて損害賠償請求がなされて多額の賠償金を支払うこととなったケースなど、具体的な事例をもとにネット上のふるまいに関する普及啓発をしていただければよい。
- ・ コロナ禍の折、オンラインでの講座開催が浸透し、Web形式は良い等々、好評をいただいた。

※シンポジウム模様を動画で配信しております。ご覧下さい。【近日公開】

URL <https://www.youtube.com/channel/UCfNcID-m-ImczYw-GchDO2w>

2020年秋のシンポジウム 開催模様動画配信

◆基調講演：山口真一氏
「コロナ差別や有名タレントへの
誹謗中傷が起こったメカニズム」

◆パネルディスカッション：
「ネット被害への対処と
その防止のために何ができるか」



こちらのQRコードからご視聴下さい。